

祝贺《天天好日》创刊 創刊にあたって

厚生労働省社会・援護局長 河村 博 江



正值日中邦交正常化三十周年之佳际，由中国归国者支援・交流中心主办的刊物《天天好日》问世了。在此，请允许我致上三言两语。

中国归国者支援・交流中心自去年十一月设立以来，在多方人士的支援与协助下，取得了顺利的发展。而《天天好日》这一刊物，又带着人们的期待创刊了。这将大幅度地提供、补充以本中心学员为主的广大归国者所必需的信息；同时，为在各地地区参与归国者支援活动的有关人士和归国者之间，起到开山架桥的作用。这实在是可喜可贺之事。

战后过去了半个多世纪，归国者的高龄化以及随同他们归来的第二、三代眷属人数的增加等，生活在日本的归国者的状况，发生了显著的变化。其间为了促进归国者的自立，厚生劳动省虽然不间断地谋求着归国者在归国后三年以内的各种支援措施，但是为了适应上述状况及社会变迁所带来的需要的多样化、更广泛地配合、支援他们学习日语及商谈・交流事业、使归国者在归国四年以后也可以拥有一个具备向其提供持续性的、并且是综合性的自立支援机能的据点，厚生劳动省为此委托并设立了本中心。我们期待着与《天天好日》一道，此中心能够获得更广泛的理解并且得以有效地利用。

最后，我想说，为了把每一位归国者的定居和自立事业落实到实处，厚生劳动省今后也将不懈地充实并采取各项措施。我们也希望各有关人士能够一如既往地给予我们协助，从而促使本中心能更快地达到预期的目的。

中国帰国者支援・交流センターの情報誌『天天好日』が、日中国交正常化三十周年の佳節に創刊されるに当たり、一言御挨拶申し上げます。

中国帰国者支援・交流センターは、昨年11月の開所以来、多くの方々の御協力に支えられて、順調に事業を進めてまいりました。この度の情報誌創刊は、本センターに学ぶ受講者をはじめ帰国者の皆様への必要な情報提供を大幅に拡充するものであるとともに、各地域で帰国者を支援されている関係者の皆様との間の橋渡しの役割を担うものと期待されており、誠に喜ばしいことでもあります。

戦後半世紀余りの歳月が経過し、帰国者の高齢化や、同伴して帰国する二・三世の増加など、日本で生活する帰国者の状況は著しく変化してまいりました。厚生労働省は、これまで帰国後3年間にわたる様々な支援施策を講じて帰国者の自立の促進を図ってまいりましたが、このような帰国者の状況や社会の変化に伴う多様なニーズに応えるため、日本語学習支援や相談・交流事業などに広域的に取り組み、帰国後4年日以降も継続的かつ総合的に帰国者の自立を支援する機能を有する拠点とすべく、本センターを委託事業として設置いたしました。この情報誌とともに、本センターが一層広く理解され、活用されることを期待いたします。

終わりに、厚生労働省は、帰国者の方々の定着と自立をより確かなものとするため、今後とも施策の充実を図ってまいりますが、関係者の皆様にも引き続き御協力を賜り、本センターが所期の目的を達成できますよう重ねてお願い申し上げます。

財団法人中国残留孤児援護基金

理事長 入江 慧



在中国帰国者支援・交流センターが開設されて一年が経とうとしております。このたび情報誌『天天好日』を創刊するのはこびとなりました。

現在、日本でも様々な中国語誌が発行されまた衛星放送等で中国語放送の視聴も可能となり、以前に比べますと中国語で様々な情報を得ることができるようになってまいりました。しかし、これらは決して帰国者の皆さんを主な対象としたものではありませんので、帰国者の皆さんが本当に必要としている情報を得ることは難しいと思われまます。

このたび中国帰国者支援・交流センターが発行することになりました『天天好日』は、帰国者の皆さんを対象として日々の生活に役立つ情報を中国語でお伝えすることを目指しております。今後とも紙面の充実を図り、『天天好日』が帰国者の皆さんの日々の暮らしに役立つ情報誌となることを心から願っております。

財団法人大阪キリスト教女子青年会
(大阪YWCA)

理事長 栞居 伸子



『天天好日』の創刊おめでとうございます。センターがいつも帰国者の立場にたって必要かつ有意義なプログラムを提供されていることに敬意を表しておりますが、この『天天好日』も全国の帰国者をつなぐ大きな役割を果たすことと思ひます。帰国者の皆さんの多くは一生懸命働きながら熱心にセンターに通っておられますが、中には通いたくても様々な事情で通えない方や、遠隔地で寂しい思いをされている方もおられます。『天天好日』が届けられることで、こういう方々も情報を共有することが出来、それが様々な困難を克服してゆく力となり励ましにもなることを期待したいと思ひます。各地の情報や帰国者の声も載せて頂ければ、帰国者も支援者もお互いの理解を深め、交流の輪を広げるよい場にもなることでしょう。『天天好日』の発行に大きな期待を込めて心からお祝いを申し上げます。

『天天好日』の創刊おめでとうございます。センターがいつも帰国者の立場にたって必要かつ有意義なプログラムを提供されていることに敬意を表しておりますが、この『天天好日』も全国の帰国者をつなぐ大きな役割を果たすことと思ひます。帰国者の皆さんの多くは一生懸命働きながら熱心にセンターに通っておられますが、中には通いたくても様々な事情で通えない方や、遠隔地で寂しい思いをされている方もおられます。『天天好日』が届けられることで、こういう方々も情報を共有することが出来、それが様々な困難を克服してゆく力となり励ましにもなることを期待したいと思ひます。各地の情報や帰国者の声も載せて頂ければ、帰国者も支援者もお互いの理解を深め、交流の輪を広げるよい場にもなることでしょう。『天天好日』の発行に大きな期待を込めて心からお祝いを申し上げます。

中国帰国者支援・交流センター
所長 本田 機 先



近畿中国帰国者支援・交流センター
所長 鹿野 幸 枝



各位中国帰国人員：

为了向每一位中国帰国者发送信息和情报，中国帰国者支援・交流センター于2002年8月20日发行了作为创刊准备号的《支援交流センター通信》，今天，创刊第一期的《天天好日》与大家见面了。

这份刊物名称的意思是“每一天都拥有一个好日子、好生活”。希望各位能够喜欢。为了让她成为有益于各位的刊物，我们将不懈地努力，也希望她能成为您的爱读之物。

中国帰国者の皆さん、中国帰国者支援・交流センターでは、中国帰国者の皆さんに向けた情報を発信することとし、2002年8月20日「支援交流センター便り」として、創刊準備号を発行いたしました。このたび、創刊第1号『天天好日』を発行するのはこびとなりました。

この情報誌の名称の意味は「毎日良い日・よい暮らし」というものです。皆さんにも親しんでいただけることと思います。今後とも皆さんのお役に立つ紙面作りを目指して努力してまいりますので、ご愛読下さい。

近畿中国帰国者支援・交流センターの活動開始即将一年了。现在有十门课程、16个学习班、共计160名帰国者在此学习。学员们殷切盼望早日掌握日语以及为了尽快就职而拼命丰富自己知识的身影，使我佩服。

但是，对于居住在边远地区、不能如愿以偿地前来中心上课的帰国者们来说，或许由于无法获得信息而倍感不便吧。今天，我为此刊物的发行，为能把这么一份必要的情报直接送到每一位帰国者的手头而感到高兴。中心还设置了通信教育，希望您也能从今天开始进行挑战。

近畿中国帰国者支援・交流センターが活動を始めて1年になります。現在10コース16教室に延べ160名の帰国者が学んでいます。早く日本語が話せるようになりたい、何か就職に有利な力を身につけたい、というみなさんの意気込みには圧倒されます。

しかし、センターに通いたくても通えない遠隔地にすむ帰国者の方たちにとっては、情報も手に入らなくて、ずいぶん不自由な思いをなさっていることでしょう。今回、この『天天好日』が発行されることになり、お一人お一人に直接必要な情報をお届けすることができると大変うれしく思います。センターには通信教育もあります。あなたも今日からチャレンジしてみてください。